

## 「恒吉小学校のそば切り踊り伝承活動の取組」

### 1 学校名

曾於市立恒吉小学校

### 2 学年・人数

1年生1人 2年生2人 3年生3人 4年生4人 5年生4人  
6年生1人 計15人

### 3 日時・場所

- (1) 練習の日時・場所  
令和2年10～11月 体育の時間、音楽の時間（本校体育館）  
令和2年11月17日（火） 学習発表リハーサル（本校体育館）
- (2) 発表の日時・場所  
令和2年11月20日（金） 学習発表会（本校体育館）

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

- (1) 名称  
野町そば切り踊り(のまちそばきりおどり)
- (2) 由来  
「そば切り踊り」は、浅井の西川義雄氏が来て教えたといわれる。もとは青年たちが踊っていたが、能見すな子恒吉農協婦人部長の肝煎りで、婦人たちが踊るようになった。
- (3) 構成等  
踊りは労働作業の踊りに分類されそばをつくるところから売り歩き売上を計算するところまでを7～8人が歌いながらユーモラスに踊る。楽器は、三味線と太鼓。服装は、着物が紫地の絆纏型で袖は元禄袖襟には両襟胸の所に金銀紙を交互斜めに貼る。着物の下に桃色のお腰をし、帯は伊達巻で頭にタオルをかぶる。仕草をする人は歌わないで仕草だけをし、周囲の踊り子と一緒に歌う。そして、踊る人は仕草と歌ごとに入れ替わる。

### 5 保存会や地域との連携の具体

昨年度まで、野町そば切り踊り民芸保存会の方から、踊りや歌、太鼓などについて指導をしていただいた。また、そば切り踊りの練習・リハーサルの様子を見ていただき、歌い方、踊り方について助言をいただいた。（今年度は新型コロナウイルス予防のため、保存会の指導は実施できず。）

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

本校の特色ある教育活動である「そば祭り」は、そばの収穫を祝って、地域の方々と子供たちが共に会食する活動である。「そば祭り」は、野町そば切り踊り民芸保存会の方々も来校されるよい機会である。そこで、「そば祭り」の際に、地域の方々に、方言を交えたユーモラスなそば切り踊りを披露することで、子供たちに、そば切り踊りがずっと受け継いでいく価値のあるものであることを実感できるようにしてきた。しかし、今年度は新型コロナ予防のためそば祭りが中止となり、せめて保護者に観てもらおうと学習発表会で披露した。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



練習風景（そば切り踊り）



練習風景（そば切り踊り）



学習発表会（そば切り踊り）



学習発表会（そば切り踊り）

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【児童】

そば祭りがなくなって踊れないと思ったけれど学習発表会で踊れてよかった。これからも楽しく踊りたい。

### 【保護者】

今年は観られないかと思ったが、学習発表会で観ることができてよかった。

### 【教員】

本校の特色ある教育活動の一つとして、そば切り踊りを子供たちと取り組み、今後も本校の伝統として続けていきたい。